【活動報告書】

石狩川振興財団では関係機関・市民団体等の支援として石狩川の水害や治水の歴史、水利用、流域の風土、水文化、防災、河川環境及び川の安全利用などをテーマに学習活動を実践しています。

実践拠点「砂川遊水地管理棟」

平成29年2月4日(土) 『ジャリン子冬体験塾《ワカサギつり》』

【活動の概要】

冬の自然環境の中でのワカサギつりを通して、砂川の冬を実感し、自然の豊かさを学ばせることを目的に企画しました。

ワカサギの氷穴つりでは、昨年 12 月に認証された砂川遊水地キッズスタッフが、えさ付けや釣り方の指導などを行い大活躍でした。釣り終了後は管理棟に戻り、天ぷらの試食、汁粉が振舞われ、盛会裏に終えることができました。

この事業を通して、子ども達は砂川の自然の豊かさを実感するとともに、郷土の誇りでもある遊水地の魅力を十分に理解したものと思われます。また、安全に注意しながら冬の遊びを楽しむことの大切さも学びました。

【参加対象者】

砂川に在住する子どもとその保護者

【参加人数】

80名(児童47名 保護者33名)

【日 時】

平成29年2月4日(土)

【場 所】

砂川遊水地管理棟 • 砂川遊水地

【内容】

- ① 開会式と遊水地のお話
- ② ワカサギのつり方と安全指導
- ③ 氷穴でのワカサギつり体験
- ④ 閉会式と体験感想の発表
- ⑤ 事業に関わるアンケート調査
- ⑥ 汁粉のご馳走と天ぷらの試食



開会式



えさの付け方もだいぶ慣れてきました



カラフルなテントがたくさん!



キッズスタッフ



なかなか釣れないなぁ・・・



修了証が手渡されました